

[畜産部門 令和7年度 普及に移す研究成果]

事 項 名	サイレージ用トウモロコシの奨励品種「スノーデント 115 (LG31.588)」の特性		
ね ら い	本県に適するサイレージ用トウモロコシの品種（中生）を選定するため、流通品種の生育特性及び収量性を検討した結果、「スノーデント 115 (LG31.588)」が既存の奨励品種と比較し耐倒伏性、収量性が同等で優れることが明らかになったので、奨励品種として普及に移す。		
内 容	<p>1 来歴 フランスにおいて、デント種×デント種で交雑し育成された品種であり、令和3年から雪印種苗株式会社が販売している。</p> <p>2 主な特性（標準品種「クミアイデント 118N (GN1645)」との比較）</p> <p>(1) 初期生育：同程度である。 (2) 絹糸抽出期：3日早い。 (3) 生育日数：5日短い。 (4) 稈長、着雌穂高及び稈径：稈長は長く、着雌穂高は低く、稈径は細い。 (5) 耐倒伏性：優れる (6) 耐折損性：同程度である。 (7) 病害：すす紋病の病害程度がやや高く、紋枯病発生率が14.8ポイント高い (8) 乾物収量：同等である。 (9) 雌穂割合：5.9ポイント高い。 (10) 早晩性：中生品種である。</p>		
期待される効 果	サイレージ用トウモロコシの安定生産に資する。		
普及上の注意 事項	紋枯病の罹病程度がやや高いため、紋枯病多発圃場や水はけの悪い圃場での作付けは避け、栽植密度の適正化と雑草防除により通気を良好にする。		
問 合 せ 先 (電話番号)	畜産研究所 酪農飼料環境部 (0175-64-2791)	対象地域 及び経営体	県内全域の養牛 農家等
発表文献等	なし		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 「スノーデント115 (LG31.588)」の生育特性 (令和4～6年 青森畜産研)

早晚性	品種・系統名	年次	初期生育	絹糸抽出期 (月/日)	刈取日 (黄熟期) (月/日)	生育日数 (日)	稈長 (cm)	着雌穂高 (cm)	稈径 (cm)	倒伏 (%)	折損 (%)	不稔割合 (%)	病害	
													すす紋病	紋枯病 (%)
中生	スノーデント115 (LG31.588)	令和4年	6.0	8/3	10/3	146	260	98	1.62	0.0	1.3	1.3	3.0	34.6
		令和5年	7.0	7/30	9/22	135	310	113	1.68	0.0	0.0	1.3	3.0	59.0
		令和6年	6.3	7/30	9/11	124	299	117	1.70	0.0	2.6	5.1	2.3	52.6
		平均	6.4	7/31	9/22	135	290	109	1.67	0.0	1.3	2.6	2.8	48.7
	クミアイデント118N (GN1645) (標準)	令和4年	5.7	8/8	10/13	156	252	115	1.67	3.8	1.3	6.4	2.3	33.4
		令和5年	7.0	8/2	9/26	139	299	139	1.65	0.0	1.3	0.0	2.2	33.5
		令和6年	6.3	7/31	9/11	124	286	122	1.96	0.0	1.4	7.9	2.0	34.7
		平均	6.3	8/3	9/26	140	279	126	1.76	1.3	1.3	4.8	2.2	33.9

- (注) 1 初期生育は9 (極良) ~ 1 (極不良) とする評点法による。
 2 すす紋病は被害程度と被害面積に応じて1 (無) ~ 9 (甚) とする評点法による。
 3 枯病は菌核が形成された個体の全個体に対する割合。
 4 令和4年: 8月2日に暴風 (最大瞬間風速 13.6m/s)
 令和5年、令和6年: 特筆すべき暴風の発生なし。

表2 「スノーデント115 (LG31.588)」の収量性 (令和4～6年 青森畜産研)

品種・系統名	年次	乾物収量 (kg/10a)				乾物率 (%)			雌穂割合 (%)	TDN 含有率 (%)
		茎葉	雌穂	総重	標準比	茎葉	雌穂	全体		
スノーデント115 (LG31.588)	令和4年	776	1,034	1,811	101	24.9	55.5	36.4	57.1	70.9
	令和5年	824	1,084	1,907	95	23.1	57.5	35.0	56.8	70.8
	令和6年	828	887	1,715	108	25.3	54.3	34.9	51.7	69.4
	平均	809	1,002	1,811	101	24.4	55.8	35.4	55.2	70.4
クミアイデント118N (GN1645) (標準)	令和4年	829	969	1,798	100	24.6	57.0	35.4	53.6	69.9
	令和5年	958	1,040	1,998	100	23.5	59.8	34.4	52.1	69.5
	令和6年	916	670	1,586	100	23.8	51.1	30.7	42.3	67.0
	平均	901	893	1,794	100	24.0	56.0	33.5	49.3	68.8

(注) TDN 含有率推定式: $56.0 + 0.26 \times \text{雌穂割合}$

耕種概要

- 試験場所
畜産研究所内圃場
- 播種期
令和4年5月10日、令和5年5月10日、令和6年5月10日
- 施肥量 (10a 当たり)
基肥 (化学肥料) $N-P_2O_5=10-10kg$ 、牛ふん堆肥 4,000kg、炭カル pH6.0~6.5 矯正量
- 栽植密度
6,060 本/10a (畝間 75cm、株間 22cm)
- 面積、区制
1 区 $9.9m^2$ 、3 反復、乱塊法配置